

1 [2009 中央大]

$y = -x^2 + 6x + 4 = -(x-3)^2 + 13$   
 よって、軸の方程式は  $x=3$   
 頂点の座標は  $(3, 13)$

2 [2008 摂南大]

放物線  $y = 2x^2 - 3x + 4$  を  $x$  軸方向に 2,  $y$  軸方向に  $-10$  だけ平行移動すると  
 $y + 10 = 2(x-2)^2 - 3(x-2) + 4$   
 よって  $y = 2x^2 - 11x + 8$

3 [2006 京都産業大]

(ア)  $y = 2(x^2 - 3x) + 7 = 2\left(x - \frac{3}{2}\right)^2 + \frac{5}{2}$   
 よって、頂点の座標は  $\left(\frac{3}{2}, \frac{5}{2}\right)$

(イ) 平行移動後の頂点の座標は  $\left(\frac{3}{2} - 1, \frac{5}{2} + 2\right)$  すなわち  $\left(\frac{1}{2}, \frac{9}{2}\right)$

よって、平行移動後の放物線の方程式は

$$y = 2\left(x - \frac{1}{2}\right)^2 + \frac{9}{2} \quad \text{すなわち} \quad y = 2x^2 - 2x + 5$$

4 [2004 金沢工業大]

$y = x^2 + 4x + 12$  から  $y = (x+2)^2 + 8$   
 よって、頂点は  $(-2, 8)$

$y = x^2 - 2x + 4$  から  $y = (x-1)^2 + 3$   
 よって、頂点は  $(1, 3)$

よって、 $-2-1=-3$ ,  $8-3=5$  から  $x$  軸方向に  $-3$ ,  $y$  軸方向に  $5$  だけ平行移動したものである。

5 [2002 神戸学院大]

(1) [1]  $x \leq 0$  のとき  $f(x) = -3x - (x-3) = -4x + 3$

[2]  $0 < x \leq 3$  のとき  $f(x) = 3x - (x-3) = 2x + 3$

[3]  $3 < x$  のとき  $f(x) = 3x + (x-3) = 4x - 3$

よって、 $y = f(x)$  のグラフは右図のようになる。

ゆえに  $(0, 3)$ ,  $(3, 9)$

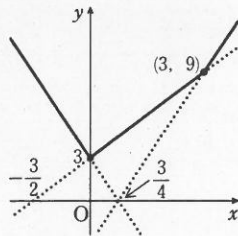
(2)  $y = f(x)$  のグラフと直線  $y = 6$  は  $x \leq 0$  と  $0 < x \leq 3$  で交点をそれぞれ 1 個ずつもつ。

したがって、 $f(x) = 6$  の解は  $x \leq 0$  と  $0 < x \leq 3$  にそれぞれ 1 個ずつ存在する。

$x \leq 0$  のとき  $-4x + 3 = 6$  から  $x = -\frac{3}{4}$

$0 < x \leq 3$  のとき  $2x + 3 = 6$  から  $x = \frac{3}{2}$

したがって  $x = -\frac{3}{4}, \frac{3}{2}$



6 [2002 摂南大]

$y = 3x^2 + 3ax - 6a - 13$  を  $a$  について整理すると  $a(3x-6) + 3x^2 - y - 13 = 0$

$a$  は任意の値をとるから  $3x-6=0$ ,  $3x^2 - y - 13 = 0$

これを解くと  $x=2$ ,  $y=-1$

ゆえに、放物線は定点  $(2, -1)$  を通る。

7 [2001 久留米大]

$y = ax + b \dots \dots$  ① とおく。

[1]  $a=0$  のとき ① は  $y=b$  (一定)

このとき、値域が  $1 \leq y \leq 4$  にならないから不適。

[2]  $a > 0$  のとき ① は、 $x=0$  で最小値、 $x=3$  で最大値をとる。

よって、 $a \cdot 0 + b = 1$ ,  $a \cdot 3 + b = 4$  から  $a=1$ ,  $b=1$

これは、 $a > 0$  を満たすから適する。

[3]  $a < 0$  のとき ① は、 $x=0$  で最大値、 $x=3$  で最小値をとる。

よって、 $a \cdot 0 + b = 4$ ,  $a \cdot 3 + b = 1$  から  $a=-1$ ,  $b=4$

これは、 $a < 0$  を満たすから適する。

8 [2009 中央大]

$$y = -x^2 + 5x + 3 = -\left(x - \frac{5}{2}\right)^2 + \frac{37}{4}$$

よって、 $y$  は  $x = \frac{5}{2}$  のとき最大値  $\frac{37}{4}$  をとる。

9 [2008 駒澤大]

$$f(x) = x^2 - 3x + 2 = \left(x - \frac{3}{2}\right)^2 - \frac{1}{4}$$

よって、 $f(x)$  は  $x = \frac{3}{2}$  のとき最小値  $-\frac{1}{4}$  をとる。

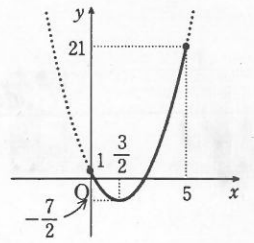
10 [2008 九州産業大]

$$y = 2x^2 - 6x + 1 = 2\left(x - \frac{3}{2}\right)^2 - \frac{7}{2} \quad (0 \leq x \leq 5)$$

よって、 $y$  は  $x=5$  のとき最大値 21

$$x = \frac{3}{2} \text{ のとき最小値 } -\frac{7}{2}$$

をとる。



11 [2003 法政大]

$$y = x^2 - 3x + \frac{5}{4} \text{ を変形すると } y = \left(x - \frac{3}{2}\right)^2 - 1$$

$-\frac{1}{2} \leq x \leq \frac{5}{2}$  であるから、

$x = -\frac{1}{2}$  のとき 最大値 3,  $x = \frac{3}{2}$  のとき 最小値  $-1$  をとる。

12 [2002 法政大]

$$y + 2x = 1 \text{ から } y = -2x + 1 \dots \dots$$
 ①

よって  $x^2 + y^2 = x^2 + (-2x+1)^2 = 5x^2 - 4x + 1$

$$= 5\left(x - \frac{2}{5}\right)^2 + \frac{1}{5}$$

$x = \frac{2}{5}$  のとき、① から  $y = \frac{1}{5}$

ゆえに、 $x = \frac{2}{5}$ ,  $y = \frac{1}{5}$  のとき最小値  $\frac{1}{5}$  をとる。

13 [2001 明星大]

$$2x - y = 1 \text{ から } y = 2x - 1 \dots \dots$$
 ①

よって  $x^2 - y^2 = x^2 - (2x-1)^2 = -3x^2 + 4x - 1$

$$= -3\left(x - \frac{2}{3}\right)^2 + \frac{1}{3}$$

これと ① から、 $x = \frac{2}{3}$ ,  $y = 2 \cdot \frac{2}{3} - 1 = \frac{1}{3}$  のとき、 $x^2 - y^2$  は最大値  $\frac{1}{3}$  をとる。

14 [1998 久留米大]

長方形の 1 辺の長さを  $x$  cm とすると、その面積  $S$  cm<sup>2</sup> は

$$S = x(10-x) = -(x-5)^2 + 25 \quad (0 < x < 10)$$

よって、 $x=5$  のとき最大値は  $25$  cm<sup>2</sup>

$9 \leq S \leq 20$  のとき  $9 \leq x(10-x) \leq 20$

$$x^2 - 10x + 9 \leq 0 \text{ から } 1 \leq x \leq 9 \dots \dots$$
 ①

$$x^2 - 10x + 20 \geq 0 \text{ から } x \leq 5 - \sqrt{5}, 5 + \sqrt{5} \leq x \dots \dots$$
 ②

短辺の長さ  $x$  cm は  $0 < x < \frac{20}{4} \dots \dots$  ③ でなければならないから、求める短辺の長さ

の範囲は ①~③ の共通範囲をとって  $1 \leq x \leq 5 - \sqrt{5}$

よって  $1$  cm 以上、 $(5 - \sqrt{5})$  cm 以下

15 [1998 麻布大]

(1) 単価を  $x$  円、売り上げ個数を  $y$  とすると

$$(x-500) : (2000-y) = 10 : 50 \text{ から } 2000 - y = 5(x-500)$$

$$\text{ゆえに } y = -5x + 4500$$

よって (売り上げ個数)  $= -5 \times (\text{単価}) + 4500$

(2) 売上高を  $P$  円とすると  $P = xy = 4500x - 5x^2 = -5(x-450)^2 + 1012500$

最大の売上高は、単価 450 円の時 101 万 2500 円

16 [2006 佛教大]

$$x^2 - 2\sqrt{3}x - 1 = 0 \text{ から}$$

$$x = \frac{-(-2\sqrt{3}) \pm \sqrt{(-2\sqrt{3})^2 - 4 \cdot (-1)}}{2} = \sqrt{3} \pm 2$$

17 [2007 金沢工業大]

$4x^2 - \sqrt{2}x - 10 = 0$  を解くと

$$x = \frac{-(-\sqrt{2}) \pm \sqrt{(-\sqrt{2})^2 - 4 \cdot (-10)}}{2 \cdot 4} = \frac{\sqrt{2} \pm \sqrt{162}}{8} = \frac{\sqrt{2} \pm 9\sqrt{2}}{8}$$

よって  $x = \frac{5\sqrt{2}}{4}, -\sqrt{2}$

したがって、正の解は  $x = \frac{5\sqrt{2}}{4}$